



季刊

Vol.75 APRIL 2008



静ヒルズカントリークラブ

競技に愛を
記録に夢を
練習に心を

(鈴木
聞多)

関東学生ゴルフ連盟発行

ダンロップは、先に行く。
DUNLOP

STRONG SRIXON



カッコイイゴルフを
しませんか。
SRIXON® Z-UR
SERIES

詳しくは <http://golf.dunlop.co.jp/>へ。
●トーナメント等に関しては <http://golfpark.jp/> ●お問い合わせ 東京 03-5546-0160 神戸 078-288-3645
SRIスポーツ株式会社 〒651-0072 神戸市中央区御崎町 3-6-9

KSGA
KANTO STUDENTS GOLF ASSOCIATION

CONTINUE

関東学生ゴルフ連盟 VOL.75

卷頭言 チャンピオンの気配り ●関東学生ゴルフ連盟副会長 中島敬夫 2

平成20年度関東学生ゴルフ連盟役員の抱負 3~4

●委員長 鶴原亮 ●競技委員長 一條壮樹 ●広報局長 木村友香 ●事務局長 佐藤祐里

平成20年度新役員紹介 6~7

平成20年度競技日程 8~9

連載 学生GOLF ハロー、先輩 10~11

議事録 14~18

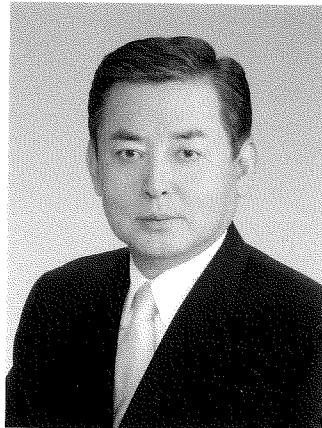
世界ゴルフ遺産 19

連載 学生GOLF 温故知新 20~21

編集後記 23

表紙写真：静ヒルズカントリークラブ（茨城県常陸大宮市）

中島常幸プロの設計監修により、「すべてのホールにドラマがある」というコンセプトでつくられたリゾートコース。多彩なバンカーや池を効果的に配しコースの戦略性をアップ。ツアープロから初心者まで全てのゴルファーが楽しめる。また、ホテルやPar3コース等、宿泊施設・練習施設も充実し合宿に最適な環境。。2007、2008年と2年連続で「日本プロゴルフシニア選手権大会」、「チャレンジトーナメント」を開催、多くの経験豊富なプロからも高評価を得ている。



忘れざるチャンピオンの気配り

なかじま よしお
関東学生ゴルフ連盟 副会長 中島 敬夫

薰風爽やかな季節となり、ゴルファー待望のシーズン到来です。今年もKSGA(関東学生ゴルフ連盟)の競技は4月の月例会を皮切りに、春季ブロック対抗、チャレンジカップへと進められ、例年以上の熱戦が繰り広げられることでしょう。

そしてKSGAのビッグイベントである関東学生ゴルフ選手権は、男子が8月5日から鷹之台カントリー倶楽部で、女子も同じく8月5日から狭山ゴルフクラブで、まさに熱い闘いが展開されます。中でも女子にとっては、月曜日の練習ラウンドから金曜日の決勝まで酷暑の中、最も体力と精神力を必要とする厳しい大会です。そんな厳しい戦いがあった2006年(第44回関東女子学生ゴルフ選手権=狭山GCで開催)の大会での小さな出来事を紹介します。

選手、役員とも戦い終わってひろう疲労困憊の中、ゴルフ場支配人の計らいで表彰式を兼ねたビュッフェパーティーが催されました。全員で10人ほどの些かな集いでした。会も半ば、「中島さんどうぞ」と料理を盛った小皿を笑顔で勧めてくれる女子学生がいました。一瞬私もビックリしました。その人、即ち当日のチャンピオン原江里菜(東北福祉大)さんでした。

決勝戦の原さんのプレーを見ながら、1年生に似合わず落ち着いた好感の持てるプレー態度に感心していた矢先の1シーンでした。その後の日本女子学生も制した原さんはプロに転向しました。だが優しい気配りのできる原さんには4年間、じっくり学生ゴルフを続けて貰いたかったと思うのは、私一人ではなかったと思います。ほんの一瞬の「チャンピオンの気配り」でしたが、今でも鮮やかな記憶として心の中に残っています。

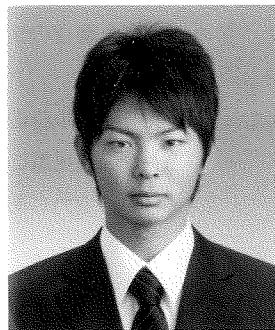
学生諸君もご承知のとおり、ゴルフの原点はエチケット、マナー、それ即ち人への気配りそのものではないでしょうか、是非考えてみてください。



平成20年度関東学生ゴルフ連盟役員の抱負

「挑戦と感謝」を胸に学生ゴルフ界の発展へ！！ ～連盟に求められているものとは～

平成20年度 関東学生ゴルフ連盟 委員長
つるはら りょう
慶應義塾大学 鶴原 亮



私は平成20年度の関東学生ゴルフ連盟及び日本学生ゴルフ連盟の委員長の大役を仰せつかりました。ただいま慶應義塾大学、法学部政治学科4年に在学中であります。

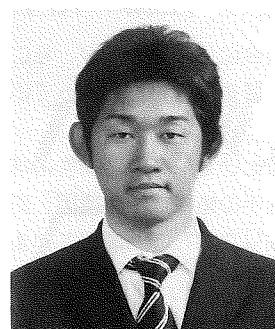
近年、男女とも若いゴルファーの台頭で、日本のゴルフ界は活況に満ちあふれています。ゴルフ界が他のスポーツ以上に注目されるのは、若いゴルファーの活躍があるからではないでしょうか。その引き金になったのは先頃、プロ転向を表明した石川遼君や昨年度の女子プロ賞金女王になった人気者の上田桃子さんらの存在でしょう。そうした中、関東学生ゴルフ連盟、日本学生ゴルフ連盟においても一層の発展が望まれているのはいうまでもないことです。このような状況の下、私たちに求められているものは「挑戦と感謝」だと考えております。

学生ゴルフ界において、色々なことに挑戦することによつて自己を成長させ、また、その挑戦の舞台を提供して下さるゴルフ場や、ゴルフ界の先達、他のプレーヤーに対して感謝の念を持ち、謙虚な姿勢でルールやマナーを厳守してプレーすることが我々に課された使命だと考えております。学生ゴルファーとして、常に「挑戦と感謝」の気持ちを持ち続けることは、これから社会人になる我々にとって非常に大切なことであり、人間形成構築の基盤になると思います。

いよいよシーズン開幕です。開幕に当たり連盟員の皆さんとともに考え、プレーし、「挑戦と感謝」の気持ちを胸に、伝統ある関東学生ゴルフ連盟、日本学生ゴルフ連盟のさらなる発展へ向けて、大いに努力しようではありませんか。掲げた目標は委員長単独では到底、達成できるものではありません。連盟加盟の各校諸君の協力なしでは達成できません。一致団結して、学生ゴルフは日本のゴルフ界の範になるよう、新しい年度を乗り切ろうではありませんか。何卒宜しくご協力くださいますようお願いいたします。

皆で協力し合い、より良い内容の競技会にしたい

平成20年度 関東学生ゴルフ連盟 競技委員長
いちじょう まさき
明治大学 一條 壮樹



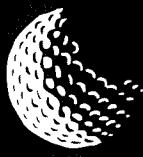
平成20年度日本学生ゴルフ連盟及び関東学生ゴルフ連盟の競技委員長を務めさせていただきます。昨年は常任委員として、数々の競技会の運営に参加することができました。今年は競技委員長として更に競技会に足を運び、皆さんと顔を合わせる機会が多いと思います。

競技会の開催は、私達、学連の力だけでやっていくことは不可能です。そこには試合会場のコースを提供して下さるゴルフ場や会員の皆様、関係者の方々、そして実際にプレーする学生諸君の一致協力が不可欠の要素です。だが、運営するサイド、競技者サイドで考えの違いが生じることは否めません。そこで、より良い内容の競技会を実現するためには、運営面で学生諸君、連盟役員の皆

様、ゴルフ場関係の皆様のご意見を数多く取り入れ、私達運営サイドと競技者サイドの理想の型に近づけていきたいと思っております。そのためのご質問、ご意見などお持ちでしたら、学連役員にご意見をお寄せください。

また、近年競技会において風紀・マナーの乱れが目立ってきております。それを改善することも学生ゴルフの更なる発展に繋がると思います。そのためにも、選手の皆さん方が自分の行動に責任を持ってくれるようこの場を借りてお願いしたいと思います。

この一年、競技の円滑な運営が出来るよう精一杯頑張ります。ご承知の通り今年から競技規則の一部が変更になりました。定義、球の確認、クラブの形状など多岐にわたっています。規則を十分に理解した上で新しいシーズンの競技に臨んでもらいたいものです。各校にお願いしたいのは、ルールの勉強会を開いて春本番を迎えたときには、ルールの解釈に間違いのないよう、万全を期してください。連盟加盟の諸君のご協力をお願いします。



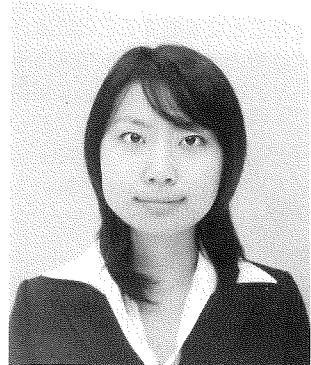
平成20年度関東学生ゴルフ連盟役員の抱負

皆様に楽しんでいただける機関誌作りを目指します!

平成20年度 関東学生ゴルフ連盟 広報局長

きむら ゆか

学習院大学 木村 友香



平成20年度関東学生ゴルフ連盟広報局長を務めさせていただくことになりました。連盟の任務は2年続けてとなります。

昨年度は、常任委員として色々な競技会の運営に参画させていただき、貴重な経験を積むことができました。この体験を生かしながら今年は、競技会の運営に加え、広報局長として関東学生ゴルフ連盟の機関誌『KSGA』の発行に携わります。

『KSGA』は、競技会の結果報告を主としており、私たちの日々の努力の成果が形となって残る大変貴重なものであります。学生ゴルフ界の情報の提供や、さまざまな企画

を掲載するなど、連盟員の皆様のみならず外部の方々にも楽しんで読んでいただけるよう努めてきた先輩達の情熱が75号を迎えるに至ったのだと思います。

また、この機関誌の発行に当たっては、学生ゴルフにご理解のある企業、ゴルフ場のご好意による広告掲載によって運営資金が賄われています。連盟OBのご協力もあることを忘れてはいけません。

今年度も、引き続き本誌をスムーズに発行することにより早くより正確に学生ゴルフの現状を知りたいだけるよう努力して参ります。さらに企画を充実させ、連盟員だけでなく卒業生、幅広く多くの方々に興味を持って読んでいただけるような内容の機関紙作りを目指します。

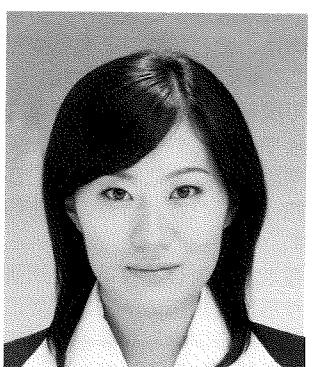
微力ではございますが、広報局長の任を1年間、精一杯務めさせていただきますのでご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

笑顔が溢れる競技会にしましょう

平成20年度 関東学生ゴルフ連盟 事務局長

さとう ゆり

東洋英和女学院大学 佐藤 祐里



新年度を迎え、私は平成20年度の関東学生ゴルフ連盟及び日本学生ゴルフ連盟事務局長を仰せつかりました。私は1年生の時に学生連盟の一員に登録させていただきましたので、今年で足かけ4年目になります。これまで連盟の運営を通じて多くの方々と出会い、色々なことを学ばせて頂く機会がありました。また、選手の皆様のプレーに刺激を受けました。時には感動を、時には笑いを、時には涙を…。様々なことをその姿から教わることができました。この4年間に培われたものをご恩

返しの積りで、これから競技会に活かすことが、私にとっては“学生ゴルフライフ”最後の義務だと思っています。

これまで選手をサポートするという形で試合運営に携わってきましたが、競技会は選手の皆様、学生連盟、両者の相互協力があってこそ、成り立つものを感じています。連盟の方針、皆様からのご意見を生かしながら、よりよい競技会にしていきたいと思っています。建設的なご意見やご要望をどしどし事務局にお寄せください。

男子は勇壮に、女子は優雅に、楽しく思い出に残る競技会を作るために努力していきたいと思います。そのためには皆様のご協力が絶対に必要です。皆様の笑顔が沢山見られる、そんな『笑顔が溢れる競技会』を目指して一生懸命がんばります。これから1年間をどうぞよろしくお願い致します。

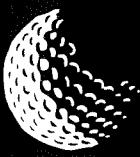


15弾道 「チューニングヘッド」

MP600
FAST TRACK™
New!

世界モデル「MP-600 ファースト トラック」ドライバー誕生。
<ファースト トラック テクノロジー>が、15通りの弾道を創り出す。

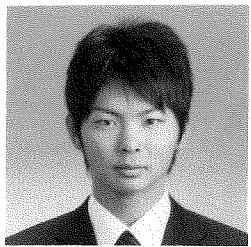
MP-600 ファースト トラック ドライバー
ロフト角:8.5°、9.5°、10.5°(8.5°は別注) / ヘッド体積:460cm³
クラブ長さ:45インチ / シャフトエクサーMD-1カーボンシャフト
ドライバー1本(ヘッドカバー付) ¥66,150(本体¥63,000)
中国製・日本製



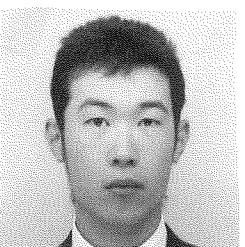
平成20年度関東学生ゴルフ連盟役員紹介

平成20年度関東学生ゴルフ連盟役員紹介

(役員から一言)



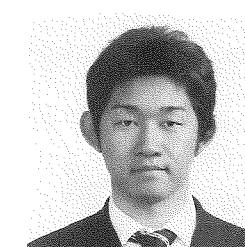
委員長
鶴原 亮 (慶應義塾大学)
今年は委員長として頑張ります。



副委員長
川島栄太郎 (立教大学)
1年間頑張ります。



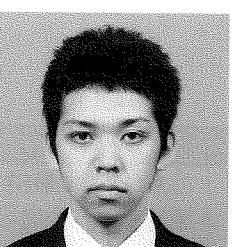
副委員長
関根季菜 (学習院大学)
最後の1年になりますが、楽しく頑張りたいと思います。
よろしくお願いします。



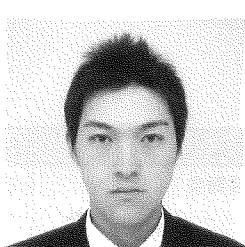
競技委員長
一條壮樹 (明治大学)
責任ある仕事なので、精一杯やっていきたいと思います。



事業局次長(TOPY)
奥田博之 (神奈川大学)
今年はがっつりいっちゃいます。



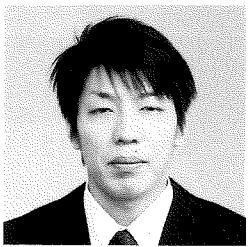
事業局次長(朝日・信夫)
千葉康治 (日本大学)
4年生として、しっかり仕事を遂行したいと思います。



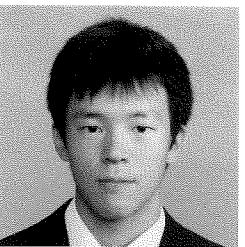
事業局次長(朝日・信夫)
山田寛喜 (日本大学)
精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



常任委員
小玉 雅 (日本大学)
とりあえず、全力で頑張りたいです。



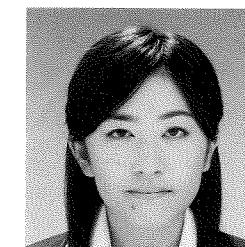
副競技委員長
長谷川慎 (大東文化大学)
最終学年として、精一杯頑張ります。



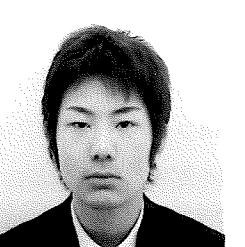
副競技委員長
花田敦記 (中央学院大学)
副競技委員長として頑張ります。



事務局長
佐藤祐里 (東洋英和女学院大学)
楽しく思い出に残る競技会を作るために努力していくと思います。



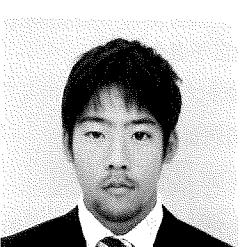
総務局長
福岡加奈子 (東洋英和女学院大学)
今年は総務局長として頑張ります。



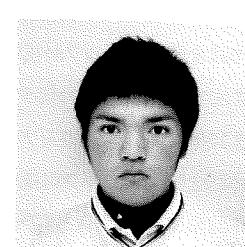
常任委員
福城 遊 (専修大学)
少しでも学生連盟に貢献できるよう、頑張ります。



常任委員
藪内祐太 (中央学院大学)
陰ながら頑張ります。



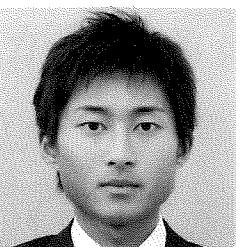
常任委員
野村雄太郎 (早稲田大学)
入ったばかりで色々迷惑をお掛けしますが、頑張ります。



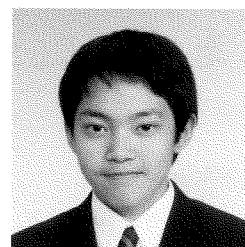
常任委員
中澤翼太 (早稲田大学)
一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



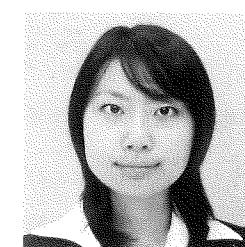
総務局次長
吳本里恵子 (法政大学)
1年間よろしくお願いします。



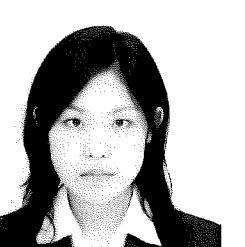
会計局長・渉外局長
石橋竜次 (法政大学)
頑張ります。



会計局次長・渉外局次長
平戸明志 (法政大学)
うん。頑張ろう。



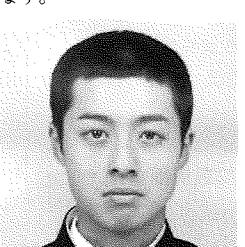
広報局長
木村友香 (学習院大学)
今年は広報局長として頑張ります。



常任委員
泰山るみ (法政大学)
呉本さんに負けないよう、一生懸命頑張ります。



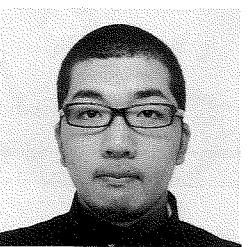
常任委員
飯田大貴 (慶應義塾大学)
坊主ですが張り切れます。



常任委員
鈴木健太 (慶應義塾大学)
坊主ですが、尽力します。



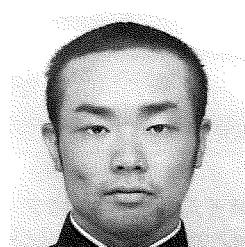
常任委員
小坂元子 (慶應義塾大学)
頑張ります。



広報局次長
八木下成章 (学習院大学)
1年間頑張ります。



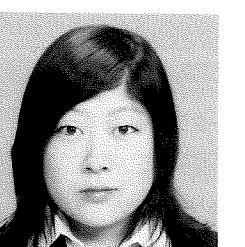
事業局長(日米大学選手権)
望月 恵 (慶應義塾大学)
今年は事業局長として頑張ります。



事業局次長(TOPY)
岩田善信 (慶應義塾大学)
坊主ですが頑張ります…



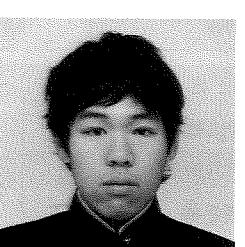
事業局長(TOPY)
山田勇樹 (神奈川大学)
一生懸命頑張ります！



常任委員
棚網遙子 (東洋英和女学院大学)
一生懸命頑張りたいと思います。



常任委員
鈴木悠介 (大東文化大学)
わからないことはばかりですが、頑張りますのでよろしくお願いします。



常任委員
平山尚樹 (立教大学)
皆様よろしくお願いします。

(順不同)



関東学生ゴルフ連盟・日本学生ゴルフ連盟主催競技日程

【男子】

(平成20年3月24日現在)

競技会名称	エントリー締切日	試合日	試合会場
平成20年度関東学生ゴルフ連盟4月月例会	4/3	4/17	新・ユアゴルフクラブ
2008 アジア大学ゴルフ選手権	—	4/22~24	Sky Hill Jeju Country Club (韓国・済州島)
平成20年度関東学生ゴルフ連盟5月月例会	4/24	5/8	新・ユアゴルフクラブ
平成20年度関東大学春季E・Fブロック対抗戦	4/28	5/13~14	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
平成20年度関東大学春季C・Dブロック対抗戦	5/1	5/16~17	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
平成20年度関東大学春季A・Bブロックリーグ戦	5/2	5/19~23	棚倉田舎倶楽部
第45回全国大学ゴルフ対抗戦関東地区予選会	5/2	5/24	棚倉田舎倶楽部
平成20年度関東大学対抗チャレンジカップ	5/21	6/5~6	新・ユアゴルフクラブ
平成20年度関東学生ゴルフ連盟6月月例会	6/4	6/18	新・ユアゴルフクラブ
第45回全国大学ゴルフ対抗戦	6/4	6/19~20	オークウッドゴルフクラブ(北海道)
第56回関東学生ゴルフ選手権予選会(第1会場)	6/9	6/24~25	こだまゴルフクラブ
第56回関東学生ゴルフ選手権予選会(第2会場)	6/11	6/26~27	サザンヤードカントリークラブ
第33回FUJI XEROX 日米大学ゴルフ選手権	—	7/16~18	東京ゴルフ倶楽部
第56回関東学生ゴルフ選手権	7/18	8/5~9	鷺之台カントリー倶楽部
2008年度(第62回)日本学生ゴルフ選手権競技	8/12	8/26~29	春日井カントリークラブ・東コース(愛知県)
平成20年度関東大学秋季E・Fブロック対抗戦	8/15	9/1~2	サザンヤードカントリークラブ
2008 世界大学ゴルフ選手権	—	9/2~5	Gary Player Country Club(南アフリカ)
平成20年度関東大学秋季C・Dブロック対抗戦	8/20	9/4~5	サザンヤードカントリークラブ
2008 TOPY CUP 日米大学対抗ゴルフ選手権	—	9/9~11	棚倉田舎倶楽部
平成20年度関東学生ゴルフ連盟9月月例会	8/27	9/10	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
平成20年度関東大学秋季A・Bブロック対抗戦	9/10	9/25~26	こだまゴルフクラブ
第55回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権関東地区予選会(第1会場)	9/12	9/30~10/1	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
第55回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権関東地区予選会(第2会場)	9/17	10/2~3	鳥山城カントリークラブ
平成20年度関東学生ゴルフ連盟10月月例会	9/26	10/10	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
ピザーラカップ	10/3	10/20	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
第55回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権	10/10	10/28~29	千葉カントリークラブ・梅郷コース
第53回信夫杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦	10/10	10/30~31	千葉カントリークラブ・梅郷コース
平成20年度関東学生ゴルフ連盟11月月例会	10/22	11/5	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
第46回会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権	10/31	11/18	静ヒルズカントリークラブ
文部科学大臣杯争奪第37回日本学生ゴルフ王座決定戦	11/7	11/22~24※	未定

※試合日程・競技会場は変更する場合があります。変更があった場合はその都度ご連絡いたします。

日本学生ゴルフ連盟
関東学生ゴルフ連盟
競技委員長 一條壮樹(明治大学)

関東学生ゴルフ連盟・日本学生ゴルフ連盟主催競技日程

【女子】

(平成20年3月24日現在)

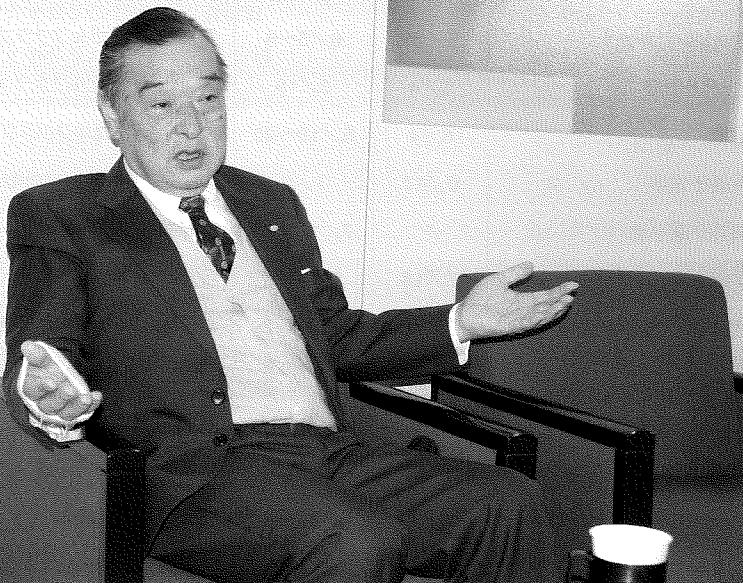
競技会名称	エントリー締切日	試合日	試合会場
平成20年度関東学生ゴルフ連盟4月月例会	4/3	4/17	新・ユアゴルフクラブ
2008 アジア大学ゴルフ選手権	—	4/22~24	Sky Hill Jeju Country Club (韓国・済州島)
平成20年度関東学生ゴルフ連盟5月月例会	4/24	5/8	新・ユアゴルフクラブ
平成20年度関東女子大学春季A・B・Cブロック対抗戦	5/19	6/3~4	サンヒルズカントリークラブ
平成20年度関東女子大学対抗チャレンジカップ	5/21	6/5~6	新・ユアゴルフクラブ
平成20年度関東学生ゴルフ連盟6月月例会	6/4	6/18	新・ユアゴルフクラブ
第31回全国女子大学ゴルフ対抗戦	6/4	6/19~20	オークウッドゴルフクラブ(北海道)
第46回関東女子学生ゴルフ選手権予選会	6/17	7/2	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
第33回FUJI XEROX 日米大学ゴルフ選手権	—	7/16~18	東京ゴルフ倶楽部
第46回関東女子学生ゴルフ選手権	7/18	8/5~8	狭山ゴルフ・クラブ
2008年度(第45回)日本女子学生ゴルフ選手権競技	8/12	8/27~29	春日井カントリークラブ・西コース(愛知県)
2008 世界大学ゴルフ選手権	—	9/2~5	Lost City Country Club(南アフリカ)
2008 TOPY CUP 日米大学対抗ゴルフ選手権	—	9/9~11	棚倉田舎倶楽部
平成20年度関東学生ゴルフ連盟9月月例会	8/27	9/10	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
平成20年度関東女子大学秋季A・B・Cブロック対抗戦	9/2	9/17~18	那須ゴルフ倶楽部
第11回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権関東地区予選会	9/10	9/25	サザンヤードカントリークラブ
平成20年度関東学生ゴルフ連盟10月月例会	9/26	10/10	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
ピザーラカップ	10/3	10/20	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
第11回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権	10/10	10/28~29	千葉カントリークラブ・梅郷コース
第10回信夫杯争奪日本女子大学ゴルフ対抗戦	10/10	10/30~31	千葉カントリークラブ・梅郷コース
平成20年度関東学生ゴルフ連盟11月月例会	10/22	11/5	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
第44回会長杯争奪関東女子学生ゴルフ選手権	10/31	11/18	静ヒルズカントリークラブ

※試合日程・競技会場は変更する場合があります。変更があった場合はその都度ご連絡いたします。

日本学生ゴルフ連盟
関東学生ゴルフ連盟
競技委員長 一條壮樹(明治大学)

小泉 直さんの巻

(社)日本ゴルフツアーミュージアム
会長に就任した
小泉直氏(昭和36年、立教大学卒、68歳)は高校球児だった。



(社)日本ゴルフツアーミュージアムはこの3月3日、東京で開催された第6回の社員総会で、島田幸作会長に代わって新会長にトヨタ自動車出身の小泉直氏を選んだ。小泉氏は昭和30年代の初期、立教大学ゴルフ部(副将)で活躍した学生ゴルフ界のOBである。学生時代を振り出しに、アマチュアゴルファーとしては50年のキャリアを持つ。昨年度は日本学生ゴルフ連盟の理事を務めた。アマチュア界の長い経験から、日本ツアーミュージアム就任の第1声は『エチケット、マナーの重視なくしてゴルフはない。アマチュアもプロも同じ。こうした意識革命から進めたい』という異例のメッセージを発した。

難局を切り抜けるために、どう舵を取るか、日本のゴルフ界はいま、小泉さんの就任に熱い目を向けています。KSGA編集部は早速、小泉新会長を東京・赤坂の日本ツアーミュージアムの事務局に訪ねた。

○

新会長の小泉さんは東京都出身。高校時代(立教高校)は野球部員として第27回(昭和30年)のセンバツ高校野球大会に出場した“高校球児”である。だが1回戦で優勝校の浪華商と対戦して0-6に破れた。甲子園出場を前に大学野球の練習に参加した。ところが兄貴分の大学には当時、砂押監督以下、長嶋茂雄三塁手(巨人終身

(社)日本ゴルフツアーミュージアムは99(平成11)年の発足で、ツアーアイテムに出場する男子プロを統括する組織である。だが、最近は女子プロ人気に押され、いささか低迷状態が続いている。さらに社団という公益法人の改革が叫ばれている折柄、この

監督)、杉浦忠投手(南海ホークス)、元屋敷錦吾遊撃手(阪急ブレーブス)といった六大学球界切っての大物がいた。小泉さんは大学選手に混じって練習に参加した。だが『レベルが違すぎる』のを痛感した。高校を終える時期に野球を諦め、父・穆英(きよひで)氏が薦めたゴルフをやり始めた経歴がある。初めてラウンドしたのは昭和31年8月、箱根の仙石でコースを回った。大学に入るやゴルフ部に入部し昭和34年、第1回の東京中日新聞杯関東学生競技(東京GC)で7位に入賞した。『パワーのあるゴルフの持ち主』というのは当時の同輩たちの声だが、いまも迫力あるタイプは不变。

大学を出て昭和36年、トヨタ自動車販売株式会社に入社し、部長職を歴任した後、日本高速通信株式会社、ネットトヨタ東京株式会社、トヨタ瑞浪開発株式会社の役員を経て一昨年6月、65歳の定年でトヨタを退社した。定年を迎えた小泉さんは社会奉仕の必要性を感じていた矢先、ツアーミュージアム会長職の就任の要請を受けた。

『与えられた職はボランティアでなかったが、若い時代に覚えたゴルフというスポーツを通じ、社会のお役に立てば……という決意で引き受けました』

小泉さんはサラリーマン時代から広い人脈がある。トヨタグループのゴルフ場の運営も経験済み。ビジネス感覚も鋭い。だから会長職には得難い人材という声が多い。

プロゴルフ界は相撲の社会と同じで、組織の

中に他社会の人材を入れなかつた。だが今回の小泉さんを会長に迎えたことによって、組織に新鮮さが加わり、マンネリ化した男子のツアーミュージアムの活性化が図られるのは必至のようだ。新規スポンサーの開発、国際交流、プロゴルフの組織の一本化など、課題山積だが、小泉さんならバイタリティとスマートな社交性で解決の糸口を見つけてくれるに違いない。

○

『ゴルフは楽しいスポーツだ。朝8時から夕方5時まで、一日中交流が続く。こんなスポーツは他にない。人間性が問われるのはここです。だが守らなければならない義務はある。ゴルフには文言にないルールが沢山あるから、文言にないルールが守られてこそ、失われたゴルフの尊厳を取り戻せる。だから私は就任時にエチケット、マナーが大切だ、と訴えたわけはそこにあったのです』

この言葉は後輩に向けたメッセージと受け止めてもよかろう。

小誌が発行される頃はプロツアーモード開幕しているだろう。『アクション』(行動)『ミッション』(使命)『パッション』(情熱)という三つの“ション”を旗印に掲げ、陣頭指揮に立つ“学連”的の先輩の活躍を期待しようではないか。

【写真・日本ゴルフツアーミュージアム会長室で語る小泉さん】

(O)

EQUIPMENT FOR YOUR BODY™
すべて、あなたのゴルフのために。



最強スチールを継承する「ユーライフ
「ダイナミックゴールド・ハイローンチ」登場。
攻め方のバリエーションがさらに多彩に!!

長年の実績と信頼を誇るダイナミックゴールドシリーズから、
その遺伝子を引き継ぐ「ダイナミックゴールド・ハイローンチ」
が新登場。見た目はダイナミックゴールドと同一のステップ
バターンながら、飛出し角度を上げ、ボールの軌道を最大化
します。また、適度なウエイト設計[®]により、スムーズな振り
抜きと力強いインパクトの両立を実現しました。世界中のゴル
ファーを魅了し続ける伝統のスチールシャフト「ダイナミック
ゴールド」、その軽量バージョンである「SL」、そして新作の
「ハイローンチ」。最強のラインナップが出そろい、コース戦略
のバリエーションがさらに広がります。

(※ダイナミックゴールドとSLとの間の重量差)

NEW

Dynamic Gold HIGH LAUNCH

アイアン用テーパー: R300=111g / S300=116g / X100=121g
シャフト長=41.0~37.0インチ / ティップ径=.355インチ / バット径=.600インチ / 先端子

Dynamic Gold SL

すばり重量を軽くしただけのダイナミックゴールド。
硬さや操作性はダイナミックゴールドそのもの。

Dynamic Gold

自在な操作性と正確性。長年の実績と信頼こそが
スチールの頂点と呼ばれるゆえん。

www.truetemper.co.jp



ゴルフの快適は、
シューズがつくる。

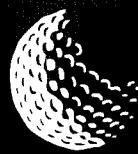
軽さ、クッション、グリップ力。University からUniversity IIへ、
スパイクレス・シューズに求められる機能のすべてをグレードアップ。
ファンクションだけでなくファッショニ性も追求するすべてのゴルファーのために。
さあ、踏みだそう、新しい快適のフィールドへ。

スパイクレスの常識を超えた、快適スパイクレス。
University II AT 新登場!

・サイズ: 24.5cm~28.0cm・重量: 340g/25.5cm・オープン価格 ※ホワイト/ブラックのみ29.0cm、30.0cmの大きなサイズをご用意しております。
◎アディダスゴルフのフットウェアは、モデルによって異なるラストを採用しております。お問い合わせの際は試し履きされることをおすすめいたします。
カスタマーサービスコール 営業に関するお問い合わせは0120-558-562(10:00~18:00月~金)※祝日除く [www.adidasgolf.com/japan]
© 2008 Taylor Made Golf Co.,Ltd. アディダス、adidas、adidasロゴ、及び3-Stripesマークはadidas Groupの登録商標です。

TRUE TEMPER.
MADE IN USA

トゥルーテンパー・スポーツイング ジャパン 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-9-4 フェアモントタワーズウエスト4F TEL:03-6820-6355
最新版カタログをご希望の方は弊社ホームページよりダウンロードをお願いいたします。 *シャフト交換はゴルフ工房、専門店に依頼することをお勧めいたします。



平成19年度 第3回関東学生ゴルフ連盟理事会 議事録

日 時	平成20年3月3日(月) 18:00~19:00
場 所	チヨダビル 8階会議室
出 席	松本会長、中島副会長、森岡専任理事、岡村、高木、成田、各常任理事、黒須、許斐、小室、笹渕、水野、富田、堀切、岸、各理事、鶴原委員長、川島副委員長、佐藤事務局長、本村、芝山、各事務局員 (順不同)

鶴原委員長が開会を宣し、松本会長の司会・進行により議題に入った。

先ず、松本会長と新理事の岸猛弘氏より挨拶があった。

議案及び報告、承認事項

第1号議案一 「平成19年度活動報告」

鶴原委員長より、平成19年度の活動報告があった。風紀について、シーズン開始前にゴルフ場施設利用者のマナー、ルールのマニュアルを作成し、各大学に配布。多くの大学がルールを順守した反面、幾つかの大学は合宿時にゴルフ場から注意を受けることがあった。風紀については、引き続き規程を守ってもらうよう呼びかけをしていくとのこと。

第2号議案一 「平成20年度活動計画」

鶴原委員長より、平成20年度活動計画について報告があり、平成20年度競技日程が発表された。

変更点としては、昨年行われていた紅葉杯と会長杯を統合し「会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権」として行うことのこと。

第3号議案一 「平成19年度決算報告」

本村事務局員より、平成19年度決算報告があった。

当期は支出が収入を上回った分459,892円の赤字となった。会費収入は引き続き減少し予算比で800,000円のマイナスであった。ちなみに19年度の加盟人数は、前年より13名少ない934名。収入合計は24,461,406円で予算比マイナス753,594円となった。

支出では、印刷費で競技規程の小冊子を新規に作成のうえ全員に配布したこと、競技会費用で学生役員が前年より延べ39名多く運営に携わったことやガソリンの高騰などの影響で予算をオーバーしたが、他の項目はほぼ予算内の支出で收まり、支出合計は24,921,298円で予算より293,702円少ない支出であった。

第4号議案一 「平成20年度予算案」

木村事務局員より、平成20年度予算案が説明された。

平成7年には約2,000人いた加盟員が、平成16年には1,000人を割り、その後も減少が続き昨

年は934名で、このことは連盟の唯一の収入源である会費の減少に直結し、厳しい財政事情の要因となっている。

平成20年度は会費収入を24,874,000円で見込み、雑収入を含めた収入合計予算は25,009,000円となる。

支出面での特記事項として、競技運営役員に万一の備えとして保険をかけることやゴルフ規則を加盟員全員に配布することを行うが、他の項目は必要最小限に抑え、支出合計は25,009,000円で收支同額の予算案となる。

第5号議案一 「関東学生ゴルフ連盟規約改正」

川島副委員長より、関東学生ゴルフ連盟規約改正について報告があった。

今年度の改正は、高等学校ゴルフ連盟との協調関係を構築するため、日本学生ゴルフ連盟の運営には直接関与しない役職として参与を設け、いつでも人的交流ができるよう受け入れ体制を整えるもの。第13条には第12項に参与の職務内容を限定した条文を、第14条には参与の選出方法についての条文を追加する。

引き続き、川島副委員長より競技規程改正について説明があった。

第4条ハ項にあるルールブックに関して、今後は2008年度版を携帯するよう改正する。次に、第25条「ギャラリーのコース内立ち入りについて」は、ギャラリーとして相応しくない行為があった場合の罰則を追加する内容に改正するもの。

その他一 報告事項

①「競技者の義務違反に対する処分について」

松本会長より、競技者の義務違反に対する処分について報告があった。

昨年、某大学のA君が、我孫子ゴルフ倶楽部で行われた会長杯を無断欠席したうえ、関東ゴルフ連盟月例競技へ出場していた件に対する処分を臨時常任理事会は学生連盟競技への1年間出場停止と決定したこと。

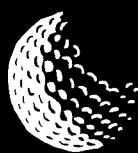
②「新規連盟加盟校のご報告」

芝山事務局員より、新規連盟加盟校の報告があった。

岩手県花巻市にある富士大学、国際基督教大学の2校が新規団体加盟すること。

新規団体加盟するのは良いが、2~3年で脱退されてしまつては高額な加盟費を支払ったことが無駄になってしまつたため、猶予期間を設けた後の加盟を認めてはどうか、また、その時に部員が大勢いても部を存続できなければ意味が無いため、加盟について検討する必要があるのではないかという意見があった。

以上、議事を終了したので松本会長が閉会を宣した。



平成19年度 関東学生ゴルフ連盟定期総会 議事録

日 時	平成20年3月8日(土) 14:00~14:30
場 所	明治大学11号館50番教室
出 席	松本会長、鶴原委員長、川島、関根、各副委員長、一條競技委員長、石橋会計局長、本村、芝山、各事務局員 関東学生ゴルフ連盟加盟 58校 (うち委任状2校)
	(順不同)

本総会の司会である関根副委員長が開会を宣言。

続いて、議長に松本会長を指名、松本会長の進行により議事に入った。

まず、松本会長は議決権数の発表を行った。加盟校数67校のうち、出席58校（委任状提出2校含む）、関東学生ゴルフ連盟規約第25条に基づき、本総会は成立する。

議案及び報告、承認事項

第1号議案一 「平成19年度 活動報告」

鶴原委員長より平成19年度の活動報告があった。

4月から12月まで26試合を開催、11月開催の紅葉杯グランドマンスリー選手権出場権利取得のため、月例会出場者が増加。春季A・Bブロックリーグ戦では、勝率の算出方法を連盟役員が熟知していなかったため混乱を招いたことを詫びた。115名出場した関東学生選手権は初出場ながら1年生が優勝、59名出場した関東女子選手権は最後の出場となる4年生が優勝した。秋季A・Bブロック対抗戦においてギャラリーのコース内立ち入りを許可、しかし連盟からの注意を守らず当該校の選手が失格となった。初競技であったピザーラカップは事前連絡が遅くなった影響もあり、出場人数は少なかったものの親睦を深められた競技であった。紅葉杯は110名が出場、会長杯は61名の出場となった。4名の無断欠席者が出てしまったことは残念であった。

シーズン前に配布した「ゴルフ施設利用マニュアル」を順守する学校もあれば、合宿時にゴルフ場から注意を受けた学校もあった。引き続き各大学で注意を促し、順守してほしいとのこと。

第2号議案一 「平成20年度 活動計画」

一條競技委員長より、平成20年度の活動計画について報告があった。

平成20年度は、26試合を開催予定。変更点としては、昨年開催された紅葉杯と会長杯を統合し「会長杯争奪関東学生（関東女子学生）ゴルフ選手権」として開催。朝日杯予選会を

関東学生予選会同様2会場で行う。春季、秋季E・F/C・Dブロック対抗戦を同一会場で行うことが説明された。

ギャラリーのコース内立ち入りについては注意事項をよく理解したうえで入場を許可する。くれぐれもマナーを順守するよう協力してほしいとのこと。また、プロテスト・QTの受験規制やモニター規制についても引き続き取り組んでいくとのこと。

第3号議案一 「平成19年度 決算報告」

石橋会計局長より平成19年度の決算報告があった。

当期は支出が収入を上回ったため、459,892円の赤字となった。

収入の部では、会費収入で、学校加盟が脱退4校、新規1校の67校。継続個人加盟は605名、新規個人加盟329名であった。エントリー費収入は男女月例会で前年比119名増加したものの、会費収入合計は24,330,000円となり、予算対比では80万円のマイナスだった。加盟員も934名で、前年度13名減となった。雑収入では、秋季A・Bブロック対抗戦でギャラリーのコース内立ち入り許可し、保険料として200円を徴収した分が組み込まれた。ギャラリー入人数は2日間で119名だった。

支出の部では、一般活動費は備品等の購入が無かったため、予算比32万円少ない支出で済んだ。事務印刷費では、キャディーバックに携帯する競技規程を作成したこともあり、印刷費で198,000円のオーバーとなり、予算比9万円ほど支出が多くなった。競技会費用は競技運営に携わる学生役員の増員、ガソリンの高騰による交通費の増額、紅葉杯に対応したカップの手配により約43万円のオーバーとなった。事務所維持費は時間外労働による給料手当で約15万円予算をオーバーした。負担金は日本学生ゴルフ連盟への負担が50万円少なく済んだ。その他は予算内の支出だった。

予算対比では、収入で75万円のマイナス、支出で29万円のマイナスであったが、収支で約46万円の赤字となった。一同これを承認した。

第4号議案一 「平成20年度 予算案」

引き続き、石橋会計局長より平成20年度予算案について説明があった。

平成6年には2,000人いた加盟員も、最近では1,000人を割り、平成19年度は934名になってしまった。唯一の収入源である会費収入の減少により、引き続き厳しい状況となっている。

まず、収入予算では、会費収入として、学校加盟は新規4校、脱退4校で67校、継続加盟者630名、新規加盟者330名を見込み、それぞれ予算を計上。また、エントリー費も平成19年度並に計上。加盟員合計を960名（前年比26名増）と見込み、雑収入135,000円と併せ、収

入は25,009,000円で予算を組み立てた。

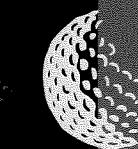
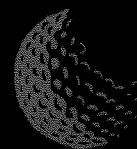
支出予算では、平成20年度より競技運営に携わる者に万が一のことを考え傷害保険を掛けることにした。また、通信報道費で「2008年度ゴルフ規則」を加盟員全員に配布する予定、競技会費用もガソリン高騰が続くものと考え、支出予算を組み立てた。支出合計も25,009,000円となり、収支同額の予算案としている。一同これを承認した。

第5号議案一 「関東学生ゴルフ連盟 規約改正」

川島副委員長より、関東学生ゴルフ連盟規約改正について報告があった。改正点は3つ。高等学校ゴルフ連盟との協調を図るため、第13条12項に参与の職務に関する条文、第14条7項には参与を選出する方法についての条文を追加。また、第38条では4年に1度改訂される「2008年度版ゴルフ規則」に基づくとし、条文を整理することにした。

また、定期総会の決議事項ではないが、競技規程についても変更のある箇所について報告があった。改正点は3つ。第4条、第24条において「2008年度ゴルフ規則」を今後携帯すること。第8条では、A・Bブロックリーグ戦の勝率算出方法についてわかりやすくしたこと。第25条では、ギャラリーのコース内立ち入りについて、ギャラリーとして相応しくない行動への罰則について定めたこと。以上の説明があった。一同これを承認した。

関根副委員長が閉会を宣し、定期総会が終了した。



世界ゴルフ遺産

All over the world

所変われば品変わる…

世界遺産は建造物に限ると断定することもあるまい。世界のゴルフ場を覗くと、世界遺産に匹敵すと思われる施設や風習、習慣が沢山ある。そのいくつかの写真を取り上げて紹介しよう。



▲セント・アンドルーズの冬景色



▲インドのチャンディガールGCで見かけた女性ゴルファーたち

▼世界遺産のアンコールワットの日の出



▲アンコールワットGC



◀ヘミングウェーの名作『誰がために鐘は鳴る』ではないが、この鐘は次の組のために鳴る。

あくまでも観光客用でコースのレイアウトが素晴らしい。うねったグリーンはオーガスタのナショナルコースを彷彿させる。ロイヤル香港GCでは鐘を鳴らすまで、打ってはならぬ、というホールがある。安全対策を講じているわけだが、原始的ながら粋な計らいだ。

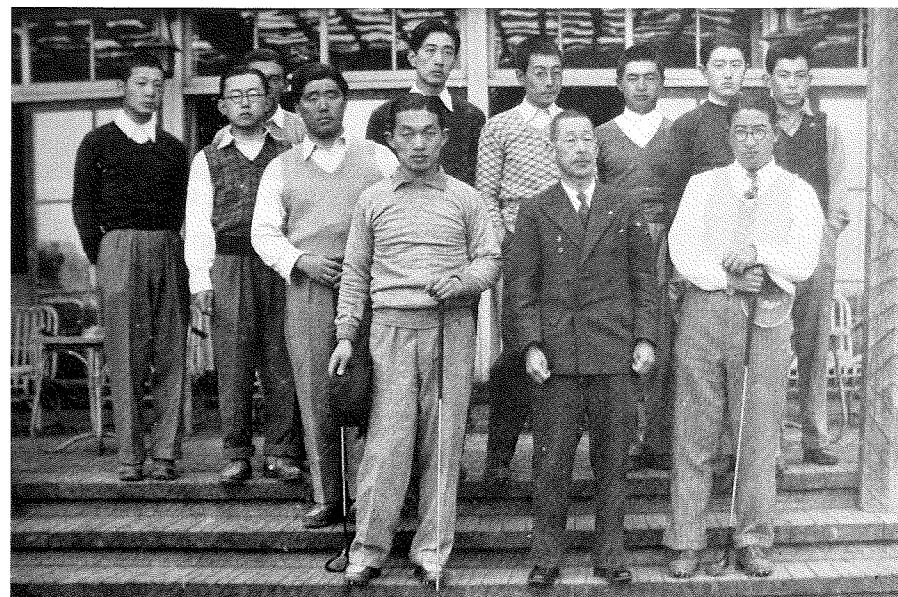
(F)

昭和17年
夏

学生ゴルフの耐暑 72ホール競技

ベストグロスは久保田瑞穂さん（明治）

ベストネット、木戸孝澄さん（東北）



秩父CCの学生ゴルフ招待競技に参加した学生ゴルファーたち=前列左端は原田盛治さん（東京大学）

昭和15年、戦時色が強まり、世の中から歐米色は追放されて英語は使えず、勿論、舶来のスポーツは全面禁止となった。太平洋戦争が勃発して翌年の昭和17年の夏、学生ゴルフの貴重な競技記録が残っている。

戦時中、学生ができたスポーツは日本古来の剣道や柔道が主流で、当時の中学校（旧制）では教練、勤労奉仕、防空壕掘りが日課になっていた。昭和16年12月には太平洋戦争が勃発し、日本は悲惨な戦争に突入した。戦前の学生ゴルフ競技として最後に残された記録昭和17年8月11日、12日の2日間に亘る学生ゴルフ連盟耐暑72ホー

ル競技（秩父CC=現在の東京ゴルフ俱楽部）がある。この競技には32人が参加した。学生ゴルファーたちは一時的ながら、ゴルフの楽しさを満喫した。昭和15年、太平洋戦争が始まる前年、日本ゴルフ協会（JGA）は学生ゴルファーの日本オープン選手権の出場を禁

じた。軍事政権下の国策に沿っての措置だった。やがて学生ゴルフは禁止され、部としての活動が出来なくなった。スポーツの活動を制限させられたのはゴルフに留まらず、東京六大学野球、陸上、サッカー、ラグビーに及んだ。2年後の17年には大日本体育協会（現在の体育協会）は解散させられ、新たに発足した大日本体育会となつた。舶来色追放の時代だから英語は使えないのは前述の通りで、例えばバスケットボールは籠球、バレーボールは排球、ゴルフが打球と言い換えさせられた。時局とはいえ、学生のスポーツ禁止は残酷な措置だった。それでも学生のスポーツにたいする情熱は失せることなく、血

気盛んな若者は、いつか目一杯、好きなスポーツをやって汗を流したい、という夢を持ち続けた。

折りしも昭和13年10月、埼玉県の入間郡霞ヶ関笠幡に秩父カントリー倶楽部が誕生した。当初は9ホールのパブリックコースだったが、会員制に移行して18ホールのコースになった。秩父CCは学生会員を募るために、学生ゴルファーに門戸を開放した。学生のための競技会も再三、開催していた。銃後をも守る学生ゴルフたちのために学生ゴルフ連盟と秩父CC、OBの有志が協力して夏の真っ盛りに72ホールの競技開催を企画した。東京ゴルフ倶楽部の50年史によると、競技名は2日間の《耐暑72ホール競技》。1日36ホールを回る強行軍のプレーであった。参加したのは連盟に加盟していた慶應義塾、早稲田、東北、東京、明治の各校から32人。キャディを帯同することなくセルフバッグで回るのが条件だった。

○

これに参加した久保田繁治郎さん（程ヶ谷CC会員。慶應義塾OB）は思い出をこう語っている。『早く回るために2人1組でプレーしました。ただし旗持ちとフォアキャディはついてくれました。ボールの行方が分からないと時間がかかるので…。布製の軽量のバッグを肩に背負い、クラブは7～8本持ちました。スタートは朝7時頃でした』

グロスの優勝は久保田さんの実兄、瑞穂さん



久保田繁治郎さん

（明治OB=故人）でスコアは299（147・152）。ネットは木戸さん（東北=木戸幸一氏のご子息）でハンディキャップは8で、ネットが290。一人の落伍者も出すことなく全員、所定の72ホールを回って、参加者たちはゴルフの楽しさを満喫した。ゴルフが制限された悔しさの鬱憤を晴らすに十分だったろう。だが、現実に戻ると戦争、食糧難、空襲の恐怖が襲ってきた。戦時中、日本は物資不足で、各家庭では食糧の調達に必死だった。米の販売は統制されて配給制度だった。分量は十分でなく、肉類は入手困難、塩もタバコも配給だった。『歯を食いしばって悲壮な覚悟で空腹に耐えた』と久保田さんはいうが、この耐熱ゴルフこそ、競技史に見られない貴重な競技記録である。いま1日36ホールの競技を学生諸君は歓迎するや否や。恐らく『エーッ』と驚きの声を立てるだろう。耐暑ゴルフに勇躍参加した先達の忍耐力とゴルフにかけた情熱とゴルフを愛する精神に拍手を贈りたい。

(O)



PRGR
GOLF

谷原秀人
(プロギア契約プロ)



TR
(谷原プロ使用ドライバー)



TR SPIN
(谷原プロ使用ボール)

PRGR prgr-golf.com

TR ドライバー : M-49、M-46、M-43 ¥99,750(税込み/1本) TR SPIN : オープン価格

YOKOHAMA

KSGA
KANTO STUDENTS GOLF ASSOCIATION

俺俺 はの 選た んめ だに、

- 日本学生ゴルフ連盟
加盟校 158校
創立 昭和31年3月19日
- 関東学生ゴルフ連盟
加盟校 67校
創立 昭和10年2月2日

(2008年1月 現在)

editor's room
編集後記

前広報局長の川島栄太郎です。今号は、新委員長に代替わりして、初のKSGA発行となりました。

シーズンオフだったので、主たる内容は今年度の試合日程のことや、新役員の紹介などになりました。内容面で薄いきらいはありますが、ご覧になつていかがだったでしょうか?思い返せば、去年一年間はこのKSGA制作も分からぬことばかりで、糸余曲折、四苦八苦しながら、突き進んできましたことを覚えています。本年度は、副委員長というまたしても大役を仰せつかりました。今年も全力投球で頑張らないと…と考えております。

今年は、オリンピックイヤーで、4年に一度のルール改正がありました。ゴルフ界は元気です。様々な新しい情報も増えてくると思われます。このKSGAが皆さん的眼にも、多く留まることを願いつつ、新広報局長の木村友香さんを側面からバックアップしながら、木村さんにも頑張ってもらわねば、と思っています。

本年度の競技会に関しても、新体制である鶴原委員長の元、関東学生ゴルフ連盟の誇りを胸に、責任ある競技会運営を行つて行きたいと思います。関東学生ゴルフ連盟及び関東学生ゴルフ連盟広報局を何卒よろしくお願ひ致します。

広報局長 川島 栄太郎 (立教大学)

関東学生ゴルフ連盟
機関誌
2008/Vol.75

平成20年4月25日発行
(年4回発行)
発行人 松本 富夫
編集人 川島 栄太郎
発行 関東学生ゴルフ連盟
〒101-0061
東京都千代田区三崎町3-9-3
チヨダビル4階
電話 03-3263-4377
FAX.03-3263-4590
編集 関東学生ゴルフ連盟広報局